

## 平成25年度授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	地誌学 (Regional Geography)	授業コード	K004351
担当教員名	土居 晴洋		
配当学年	2	開講期	後期
必修・選択区分	必修(中学社会)	単位数	2
履修上の注意または履修条件	「地理学概論A・B」を合わせて履修することが望ましい。特に「地理学概論A」で学ぶ地理学の基礎を理解していることを前提として講義を進める。		
受講心得	新聞・テレビ等で得られる中国に関する報道を日常的に把握する努力をする。また、適宜、課題を課すので、期限内に提出する。		
教科書			
参考文献及び指定図書	『中国地理概論』季増民著, ナカニシヤ出版		
関連科目	地理学概論A, 地理学概論B		

授業の目的	21世紀の現代世界を理解する上で欠くことのできない中国について、地誌学の立場から理解を深める。地域を理解するためには、さまざまな視点から見る必要があるが、本講義では、特に現代中国を理解するために重要な視点に絞って論ずる。□
授業の概要	地域を地誌学で理解することの特色と意義を理解したうえで、世界の中で中国が置かれた「位置」について理解する。その後、現代中国を理解するうえで重要と思われる、人口や都市、産業などを取り上げ、政治経済的変化と重ね合わせながら、地域的特質について考察していく。□

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第1週： 中国を地誌学で捉える意味	
第2週： 中国の位置と広がり	
第3週： 中国の自然条件	
第4週： 現代中国の政治経済	
第5週： 中国の人口変化と地域的分布	
第6週： 中国の民族と文化	
第7週： 中国における都市の定義	
第8週： 都市の地域的分布と成長	
第9週： 中国都市の社会と生活	
第10週：	

都市地域の住宅開発		
第11週： 中国の農業地域区分		
第12週： 食糧生産の現状と将来		
第13週： 現代中国の地域開発		
第14週： 改革開放経済と地域開発		
第15週： 中国の未来と世界		
第16週：期末試験 期末試験		
授業の運営方法	(1)授業の形式	「講義形式」
	(2)複数担当の場合の方式	
	(3)アクティブ・ラーニング	
備考		

<b>○単位を修得するために達成すべき到達目標</b>	
<b>【関心・意欲・態度】</b>	日常的な中国に関するニュース・話題に関心を持つことができる。
<b>【知識・理解】</b>	地域の文脈の中で現代中国に関する基本的な知識を理解することができる。
<b>【技能・表現・コミュニケーション】</b>	基本的な主題図や統計資料の読解と考察を行うことができる。
<b>【思考・判断・創造】</b>	現代中国の現状や変化の背景や要因を考察することができる。

○成績評価基準(合計100点)			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等 (テスト)	レポート・作品等 (提出物)	発表・その他 (無形成果)	
<b>【関心・意欲・態度】</b> ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。			5点	
<b>【知識・理解】</b> ※「専門能力(知識の獲得)」を含む。	40点		5点	
<b>【技能・表現・コミュニケーション】</b> ※「専門能力(知識の活用)」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。	10点	20点	5点	
<b>【思考・判断・創造】</b> ※「考え抜く力」を含む。	10点		5点	
<b>(「人間力」について)</b> ※以上の観点到、「こころの力」(自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力)と「職業能力」(職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力)を加えた能力が「人間力」です。				

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等 (提出物)	丁寧な作業の実施。技能の習得。
発表・その他 (無形成果)	積極的な授業への参加。